

# 令和6年度 JA 信州諏訪 農業振興サポート事業 次世代へつなぐ安心で豊かな地域ブランドづくり

農業生産基盤の強化による産地の維持と生産販売額の維持・拡大を実現するため、組合員が行った重点品目の生産拡大や農作物全般の品質向上などに向けたさまざまな取組みに対して助成金を交付する「農業振興サポート事業」を令和4年度から令和6年度の3カ年計画で取組んでいます。

## 農作物全般に係わる作柄安定・品質向上・省力化・低コスト対策事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
野菜・花・果樹・直売所	夏場高温時の品質維持対策、遮光資材の導入の取組み 早期は種・定植による生産拡大の取組み ハウス周りへの害虫侵入防止資材導入の取組み	ふわふわ・カルクール・クールホワイト・ダイオネット・ダイオラッセル・ダイオミラー・ホットンカバー・ハイマット・サニークート・ベタロン・パスライト・パオパオ・アピール・サンサンネット・LSスクリーン・すっきりネット他… <b>助成率25%以内</b>	21,700	5,425
	夏場高温時の品質維持対策及び冬期の燃料コスト削減	組合が認めた循環扇(本体)、つま換気… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当り 5万円)	2,000	500
	夏場高温時の品質維持対策、灌水ポンプの導入の取組み	組合が認めた灌水ポンプ… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当たり 5万円)	3,200	800
	安定生産対策、灌水チューブの導入への取組み	組合が認めた灌水チューブ資材 スミホース、スプリングラー他… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当たり 3万円)	2,000	500
	安定生産、品質維持対策のための土づくり	組合が認めた有機質堆肥の導入… <b>助成率25%以内</b> (原村堆肥・すわこ堆肥 トン単位購入)	6,600	1,650
野菜	病害虫防除対策への取組み	組合が認めた育苗用トレイ 育苗用ポリポット、プラグトレイ、スチロールトレイ、セルトレイ他… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当たり 10万円)	4,000	1,000
	緑肥使用による減肥栽培への取組み	組合の認めた緑肥(ヘアリーベッチ)… <b>助成率25%以内</b>	600	150
野菜・花	健全な生育促進による安定生産に向けた取組み	組合が認めた亜リン酸肥料… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当り 5万円)	6,500	1,625
	収穫台車の導入による労力軽減と規模拡大	組合が認めた収穫台車… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当り 5万円)	4,800	1,200
	天井巻上げ設備設置による天張り作業の省力化	天井巻上げ設備部品… <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当り 5万円)	3,000	750

## 重点品目の生産拡大に向けた地域農業振興計画に必要な事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
野菜・直売所	新品目の出品に向けた小玉スイカの生産拡大	組合の認めた苗購入(ピノガール)… <b>助成率25%以内</b>	300	75
果樹	電動工具による労力軽減、省力化への取組み	組合が認めた電動チェーンソー… <b>助成率25%以内</b> (助成金戸当たり上限 5万円)	1,500	375

## 農産物等安全安心に係わる事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
野菜・花・果樹・直売	除草剤専用防除機の導入による事故防止	背負動噴(エンジン式またはバッテリー式) … <b>助成率25%以内</b>	2,000	500

## 直売所品目拡大事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
野菜・直売所	必要がある品目の作付拡大と高品質生産の取組み	トマト・きゅうり用雨よけハウス 骨材及び被覆材のみ… <b>助成率25%以内</b> (サイド換気材までの部材、被覆材) (助成金上限戸当り 5万円)	1,300	325
		組合が認めた播種機(ごんべい、ポットル、シーダー播種機、種まき君、植えまき君、アルミレンパ、ハンドプランター、散太 他) … <b>助成率25%以内</b> (助成金上限戸当たり 10万円)	600	150
		組合が認めた小玉スイカ用8尺トンネル支柱 … <b>助成率25%以内</b>	900	225

## 新規就農者・意欲ある担い手への恒常的支援事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
野菜・花・果樹・直売・畜産	里親研修に係る里親への支援	受入れ研修生1名につき120,000円/年	240	240
	地域の中心となる農業者への助成	新規で認定された認定農業者へ 10,000円	160	160
	親元就農した農業者への助成	事業期間中に認定農業者の元で専従者給与を受け親元就農し、且つ、将来的に経営移譲見込まれる経営体へ 50,000円 または事業期間中に上記の要件を満たし経営移譲した農業者	500	500

## 酪農・畜産振興に係わる事業

単位：千円

品目	方針内容	助成内容	事業費	助成金(予算額)
畜産	酪農経営基盤強化対策…ホルスタインの導入により安定的な搾乳量の確保と搾乳量増加の取組み	導入牛の購入費助成… <b>助成率10%以内</b> (助成額上限戸当り40万円)	10,000	1,000
	素牛、仔豚導入推進対策…良質な素牛、子豚導入確保による農家手取り確保の取組み	素牛、子豚導入に対し、導入費助成… <b>助成率10%以内</b> (助成額上限戸当り40万円)	5,000	500
	優良繁殖雌牛・種豚確保対策…計画的に優良繁殖雌牛・仔種豚を導入することで良質素牛・豚を生産し繁殖農家販売金額向上への取組み	繁殖雌牛、種豚一頭の導入に対し導入費助成… <b>助成率10%以内</b> (助成額上限戸当り40万円)	3,500	350
	規模拡大施設対策…畜産酪農の規模拡大、乳質改善などのために行った畜舎新築、バルク、ミルクカーなどの搾乳施設整備の取組み	畜舎新設、バルク、ミルクカーの整備、糞尿処理機材にかかわった費用のうち組合が認めた費用の助成… <b>助成率20%以内</b> (助成額上限戸当たり100万円)	6,000	1,200
	自給飼料生産増進対策…飼料高騰により自給飼料の生産拡大を図る	草地更新、デントコーン増産 組合が認めた自給飼料生産のための種子購入に助成… <b>助成率20%以内</b>	4,000	800
	合計		90,400	20,000

※1 導入資金の必要な受益者(生産者)については、金融部・融資課とタイアップし事業推進を図ります。

※2 融資で後押しがらばる農家応援事業II等との重複は助成対象としない。

※3 事業費は税込とする。

お問合せ

営農部 営農企画課

TEL. 0266-71-2700

# JA 信州諏訪 農業振興サポート事業実施要領

3カ年計画（令和4年度～令和6年度）農業所得増大へのさらなる挑戦に基づき、農業生産基盤づくりによる農業生産の維持拡大と生産販売額の維持確保を実現するため「農業振興サポート事業」実施要領を設置し事業を実施します。

## （目的）

第1条 この要領は、3カ年計画（令和4年～令和6年）農業所得増大へのさらなる挑戦に基づき、農業生産基盤づくりによる農業生産の維持拡大と生産販売額の維持確保を実現することを目的とした、「農業振興サポート事業」事業実施方法書により購入した正組合員へ助成金を交付するものとし必要な事項を定める。

## （対象事業）

第2条 対象とする事業は、農業振興・安定生産・生産拡大に関する次の事業とする。

- 1 農作物全般に係わる作柄安定・品質向上・スマート農業による省力化・低コスト対策事業。
- 2 重点品目の生産拡大に向けた地域農業振興計画に必要な事業。
- 3 新規就農者・意欲ある担い手への恒常的支援事業。
- 4 農産物等安全安心に係わる事業。
- 5 酪農畜産振興に係わる事業。
- 6 直売所品目拡大事業。
- 7 その他、支援が必要とする組合長の認めた事業。

## （事業対象者）

第3条 補助対象者は、以下の者とする。

- 1 正組合員で、事前に組合の承認を受けた者。
- 2 前条に定める対象事業を十分活用できる者。

## （助成内容）

第4条 助成内容は、別に定める事業実施方法書による。

- ② JA 補助事業、国庫事業及び県単独補助事業等

との事業の重複は助成対象としない。但し、市町村の単独事業は可とする。

## （適用条件）

第5条 支援対象となる事業は、令和4年度から令和6年度の3カ年に実施する第2条に定める対象事業とする。

- ② 適用条件は前項の対象事業で、事前に組合の承認を受け、その年度の11月末日までに事業実施申請書が提出され、12月末日迄にその代金支払いが完了された施設・資材等とする。

## （助成方法）

第6条 助成金は、申請された事業の実施を確認後に支払いする。但し、予算額に応じた配分とする。

## （原資）

第7条 助成金は、営農指導直接費より支出する。

- ② JA 信州諏訪農業開発積立金、JA 長野県農業開発基金等を原資とする。

## （改廃）

第8条 この要領は理事会決定により設定する。なお、目的に反しない範囲での軽微な改正は組合長が行なう。

## 附 則

- 1 この要領は、令和4年4月28日より施行する。
- 2 この要領は、事業終了をもって廃止する。

※導入資金の必要な方は、金融部融資課とタイアップして事業推進を図ります。

※本事業へのお問い合わせは営農企画課、または各営農センター、資材店舗へ相談ください。